

# いじめや虐待などの権利侵害から子どもを守ります！

## たとえば・・・

相談しやすい「子どもアシストセンター」を目指します



札幌市には、学校や家のこと、友だちのことなどで、困ったり悩んだりしたときに相談できる「子どもアシストセンター」があります。これをもっと利用しやすくして、みなさんの悩みなどを一緒に考えたり、解決したりするお手伝いをしていきます。

<子どもアシストセンターのカード>

ひとりで  
なやまないで

あんしんして、  
「たすけてって  
いいいいんだよ！」

0120-66-3783

フリーダイヤルがつかないときは 011-211-3783へ

受付時間 10:00～22:00 受付場所 札幌市中央区南一条西五丁目  
10番10号 10階 1010号室 札幌市役所 2階

子どもアシストセンター

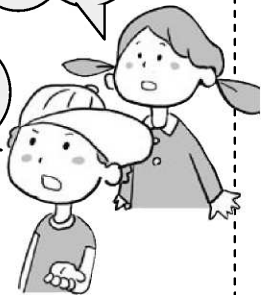
一人で悩まないで、  
だれかに助けてって  
言っているのね。

まわりの人に言いにくい  
ときは、電話相談も  
あるんだね。

児童虐待への対応を強化します

札幌にも、大人にたたかれて傷つけられる、食事を与えてもらえないなどの虐待を受けている子どもがいます。

この問題は「児童相談所」を中心に、警察や地域の人と協力して取り組んでいます。今よりさらに対応を充実できるような計画を考えています。



# 権利侵害がおこらないようにします！

## たとえば・・・

人権について学ぶ機会を増やします



人には、性別による違い、生まれた国や民族の違い、障がいの有無など、いろいろな違いがあります。そうした違いを理由にしたいじめや差別を受けることのないよう、さまざまな機会を利用して人権について学ぶことができますようにします。

「自分が相手の立場  
だったら」という  
ように、他の人を大事に  
思う心をみんなが  
身につけられるように  
しないとイケないわね。

外国籍の子どもの意見や障がいのある子どもへのアンケートから

- ・国籍による差別を受けていると感じる。日本の学校との交流会をしてほしい。(外国籍の子ども)
- ・障がいがあることで、まわりの人からじろじろ見られていやな気持ちになった。(障がいのある子ども)

